

冬服へ衣替えのお知らせ

目覚めると空気の冷たさを感じる朝が、日ごとに増えてきました。季節は、確実に秋、そして冬へと向かっています。そこで今年度も、9月最終週より冬服への移行を始めます。

体育大会の取組では、正しく体操服を着ていた人は95%でした。生活委員会の振り返りでも、「多くの仲間が応えてくれてうれしかった。」という声とともに、「一部の人が応えてくれない」という悲しい意見もありました。ぜひ全員が正しい服装を実行し、“飛躍”したいものです。夏服へ衣替えをしたとき、全校朝会で確認したように『自分の心を整えるために 仲間が気持ちよく生活できるように 服装を整える』ことを心がけ、“自律”と“呼応”の力を身に付けていきましょう。

◆移行期間：9月26日(月)～9月30日(金)

◆衣替え完了：10月3日(月) スマイルモーニングで確認

以下のことを気をつけて下さい。

【男子・制服】

- ◇儀式・試験の場合は、くるぶしより10cm以上の長さの靴下とする。
- ◇ボタンを全てかける。
- ◇ベルトを身に付ける。
- ◇制服の下には、体操服の半袖、または、白無地の半袖を着用する。

【女子・制服】

- ◇儀式・試験の場合は、くるぶしより10cm以上の長さの靴下とする。
- ◇スカーフを身に付ける。
- ◇スカートの丈は、第三者から見て、ひざがしら 膝頭かくが隠れる程度とする。
- ◇制服の下には、体操服の半袖、または、白無地の半袖を着用する。

【男女共通・体操服】

- ◇腰パンをしない。 ◇シャツを出さない。
- ◇ロングタオルを携行しない。ポケットに入るハンカチを使用する。

この機会に確認するとよいこと

- 室内スリッパは、破損していませんか。
- 長袖体操服の胸元のチャックは壊れていませんか。
- 体操服の名前(刺繍)は、自分の名前ですか。
- ミサンガを付けていませんか。
- 髪が長い場合は、きちんと縛るとよいです。
(その際、目立たないゴム止めを使用してください。)

生徒・保護者・教職員が一体となって 共に考え、共に学ぶ

2学期がスタートして約3週間。生徒たちは、体育大会という大きな学校行事に取り組むことを通して、やっと“夏休み生活”から“学校生活のリズム”へと戻ることができました。また、各ご家庭でのご支援ありがとうございました。

さて、昨年のこの時期は、シルバーウィークという、耳慣れない言葉が目されました。秋の大型連休のことです。今年は飛び石連休ということで、全くこの言葉を聞きませんので、すっかり忘れていた方も多いと思います。

それでも、この週末は3連休。2日登校して祝日(山の日)。1日登校して週末です。やっと戻りかけた“学校生活のリズム”を崩してしまうには、十分な日程です。特に部活動を引退した3年生が危険です。

本日、学級担任より連休中の規則正しい生活について啓発を行いました。ご家庭でも声をかけてやってください。『早寝 早起き 朝ご飯』を実践したいです。

